

ISO/TC 20/SC 16 第9回総会が南京で開催

■ 開催概要

日程：2019年11月18日～22日

会場：南京（中国）

出席者：約65名が参加（日本、米国、独、英国、イタリア、中国、韓国など）

※次回総会は、2020年6月8日～12日@カナダにて開催予定

■ 開催スケジュール

日付	グループ
2019年11月17日（日）	SC16 Leadership meeting
2019年11月18日（月）	ISO/TC 20/SC 16 Opening Plenary ISO/TC 20/SC 16/WG 3（運用及び手順）
2019年11月19日（火）	ISO/TC 20/SC 16/WG 1（一般） ISO/TC 20/SC 16/WG 3（運用及び手順）
2019年11月20日（水）	ISO/TC 20/SC 16/WG 2（機体システム） ISO/TC 20/SC 16/WG 4（運行管理）
2019年11月21日（木）	ISO/TC 20/SC 16/WG 2（機体システム） ISO/TC 20/SC 16/WG 4（運行管理）
2019年11月22日（金）	ISO/TC 20/SC 16 Closing Plenary

■ 最新状況

これまでの議論の成果により、ISO 21384-3(運航手順)がISとして発行されることが南京総会にて発表された。そのほか、日本が主導するWG4で開発するUTM関連の標準、WG3で開発するトレーニング標準も順調に進んでいる。今回、国内でも試験が行われているに「衝突回避」に関する標準のあり方を検討するためのアドホックグループが設置された。今後の議論を注視していく必要がある。



ISO/TC 20/SC 16 南京総会出席者

南京総会における主なトピック

■ WG1 (一般)

✓ ISO 21384-4 (用語) がDISの審議を終え、FDISへ進むことで合意。一方、ISO 21384-1 (一般仕様) は審議が中断中。

■ WG2 (機体システム)

✓ ISO 21384-2 (機体システム) 一旦、プロジェクトが中断されていたがCDから再開する予定。

■ WG3 (運用)

✓ ISO 21384-3 (運用手順) がFDISを終え、12月中に発行予定、ISO/TC20/SC16が発行する第一号規格に。

✓ “Optional procedures for passenger carrying UAS” (英提案) , “ポート” (伊提案) に関するNP提案の開始を合意

■ WG4 (UTM)

✓ UTMの調査結果をまとめたISO/TR 23629-1“Survey result on UTM”は、DTR投票を終え、発行段階へ。

✓ “UTMの機能構造, “サービスプロバイダの要求事項”のNP投票結果が議論。リモートIDについてはPWIとして引き続き議論。

✓ 独より個別規格の議論の前にUTMの全体図を整理すべきとの意見があり議論し、フレームワークを作成。今後、新規のアイテムは、提案を行う前に標準化の必要性、UTM全体における位置付けをこの全体図を基にWG4で議論する。

■ その他

✓ WG5 (検査と評価) より中国、韓国を中心に約10件のNP投票 (新規提案) を行うことが合意。

✓ 衝突回避の標準を検討するためのアドホックグループ(衝突回避システム)が設置された。

✓ WG6 (Subsystem/主査：中国)を新たに設置することで合意。

参考:ISO/TC 20/SC 16審議案件の進捗状況 (1)

対象WG	プロジェクト	段階	進捗状況
WG1	ISO 21384-1 一般仕様 General specification	-	✓ プロジェクトを中断中
WG1	ISO 21384-4 用語集 Vocabulary	DIS	✓ DIS終了、FDISへ
WG1	ISO 21895 無人航空機の分類 Categorization and classification of civil unmanned aircraft systems	IS	✓ FDIS終了後、ISへ進む
WG2	ISO 21384-2 機体システム Product System	CD	✓ 中断中からプロジェクト再開
WG3	ISO 21384-3 運用手順 Operational procedures	IS	✓ DISが承認、発行段階へ進む
WG3	ISO 23665 運用のための教育 Training for personnel involved in UAS operations	DIS	✓ DISへ進むことで合意
WG4	ISO/TR 23629-1 UTMに関わる調査 Survey result on UTM	DTR	✓ DT投票R (最終原案) が可決、発行予定
WG4	ISO 23629-5 UTMの機能構造 UTM functional structure	NP	✓ NP投票が可決、WDの議論へ
WG4	ISO 23629-7 地理空間情報のデータモデル Data model related to spatial data for UAS and UTM	CD	✓ 引き続きWDの議論、次回会議でDISへ進むか審議
WG4	ISO 23629-8 リモートID Remote identification	PWI	✓ PWIとして登録、NPに向けて議論を進める。
WG4	ISO 23629-12 UTMサービス及びサービスプロバイダのための要求事項 Requirements for UTM Services and service providers	NP	✓ NP投票が可決、WDの議論へ

* 2020年1月15日現在の情報です。

参考:ISO/TC 20/SC 16審議案件の進捗状況 (2)

対象 WG	プロジェクト	段階	進捗状況
WG6	ISO 24352 Technical Requirements for Light and Small Unmanned Aircraft Electric Energy System	WD	✓ NPが可決、WDを審議予定
WG6	ISO 24354 General Requirements for Civil Small and Light UAS Payload Interface	WD	✓ NPが可決、WDを審議予定
WG6	ISO 24355 General Requirements of Flight Control System for Civil Small and Light Multirotor UAS	WD	✓ NPが可決、WDを審議予定
WG6	ISO 24356 General Requirements for Tethered Unmanned Aircraft System	WD	✓ NPが可決、WDを審議予定

* 2020年1月15日現在の情報です。